

1 治安情勢及び一般犯罪の傾向

(1) 治安情勢

内政上特に大きな問題もなく政情は安定しており、治安に悪影響を与え
る勢力等の存在も確認されていません。

(2) 一般犯罪の傾向

グアム警察の発表によると、グアム島内における全体の犯罪発生件数は
ここ数年減少傾向にあるものの、罪種別にみると、窃盗罪（置き引き、車
上狙い、自動車盗等）や強盗、暴力行為、薬物犯罪や性的暴行に類する犯
罪等が大きな比率を占めており、犯罪の被害防止の観点から、外出時の時
間や場所に配慮する必要があります。統計によると昨年1月から10月ま
での間で発生した財産に対する犯罪（窃盗や強盗等の他人の財物を窃取又
は横領する犯罪）は3,086件を記録しており、観光客を狙った犯罪も
多く発生しています。観光客を狙った犯罪は観光の中心タモン地区での発
生が最多で、特に被害は14号線（通称ホテルロード）または1号線（マ
リンコアドライブ）付近で発生しています。また、過去には恋人岬近くで
二人組の男が拳銃を突きつけて親子を襲った強盗事件が発生していること
から、人気の多い観光名所であっても注意が必要です。

こうした背景の一つに、グアムでは、薬物関連犯罪が増加傾向にあり、麻
薬中毒者が麻薬を購入する金ほしさに多額の現金を所持する外国人観光客
を狙って犯行に及ぶことが多いといわれています。

また、そのほか地元の者が外国人観光客と街中・ビーチなどで知り合い
になり、共に行動し、別れる直前に、観光客の所持品を窃取もしくは、不
当に金を要求、または、ホテルの部屋に招き入れたところを襲われるなど
の被害も発生しているほか、女性観光客につきまとい、強引に連れ出す、
または、オプションツアー客をアテンドする運転手と偽って、目的外の場
所に連れていき、金を要求する事案も過去には発生しています。

2 邦人被害例

(1) ひったくり

ア 9月1日午後10時頃、女性邦人旅行者2名が商業施設「Kマート」か
ら徒歩にてホテルに帰る途中、タモン地区の14号線（通称ホテルロード）
沿いの歩道を歩いていたところ、突然、車両から降車してきた男に旅券等
の貴重品が入ったバックをひったくられる被害に遭いました。

イ 9月3日午前1時頃、男性邦人旅行者3名がタモン地区にあるロッテホテルからホテルニッコーに向けて歩いていたところ、対向から走行してきた車両が急停車し、車両から降車してきた男に旅券等の貴重品が入ったバッグをひったくられる被害に遭いました。

※上記2件の事件の容疑者は後日、警察により検挙されております。

(2) 傷害

9月5日午後11時頃、男性邦人旅行者2名がタモン地区にあるタモンビーチにおいて休憩中、傍らに置いてあったバッグがなくなっていることに気づき、付近を足早に立ち去ろうとする疑わしい男を発見したため、近寄ったところ、突然、男から殴る蹴るの暴行を受ける被害に遭いました。

(3) ひったくり

9月16日午後7時頃、女性邦人旅行者2名がタムニング地区にあるレストラン「テーブル35」から近接する商業施設「グアムプレミアムアウトレットモール」まで徒歩にて向かっている途中、人気のない路地にさしかかったところで、後方より駆け寄ってきた男に、肩掛けバッグの紐を鋭利な物で切られ、奪い取られる被害に遭いました。

(4) 置き引き

今四半期中、タモン地区にあるイパオ公園のビーチにおいて、海水浴に訪れた日本人旅行者が、荷物を監視する者を残さずに荷物だけをビーチ上に残したまま海に入り、海水浴中に荷物を盗まれる被害が4件発生しました。

3 凶悪犯罪等の発生状況

(1) 暴行

7月15日午前11時頃、ハーモン地区にある商店内において、男性客同士の口論が起きたため、店のオーナーが注意をしたところ、一方の男性が所持していた刃物をオーナーに向けて振りかざしながら暴れました。男はその場で身柄を取り押さえられ、警察に引き渡されました。

(2) 空き巣

7月25日深夜、ハーモン地区のアパートの一室に男が開いていた窓の網戸破壊し、侵入し、室内より車の鍵、iPad、ゲーム機などを盗んで逃走しました。犯行当時、家人は就寝中で被害に気づきませんでした。

4 テロ・爆弾事件発生状況

当該情報には接していません。

5 誘拐事件発生状況

当該情報には接していません。

6 対日感情

当地は観光業が主たる産業であり、外国人を排斥しようとする風潮は見られません。2017年の日本からの年間来訪者数は約62万人で、来島者数全体の約4割を占めていることもあって、一般的に対日感情は良好です。

7 日本企業の安全に関わる諸問題

特になし。